

誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和 7 年 5 月 1 日現在

江戸川区立南葛西第二小学校

全国学力・学習状況調査			令和 6 年度江戸川区学力調査結果		
A・B 層の割合			A・B 層の割合		
年度	国語	算数	学年	国語	算数
令和 8 年度の目標	50.0%	50.0%	第 6 学年	51.9%	63.9%
令和 7 年度の目標	50.0%	50.0%	第 5 学年	53.6%	64.9%
令和 6 年度の結果	37.8%	39.6%	第 4 学年	47.6%	47.5%
令和 5 年度の結果	48.3%	37.1%	第 3 学年	41.3%	56.2%
 ともに、生きる。 江戸川区	目標達成に向けた取組				
	教員の指導力向上		基礎学力の保障		学習習慣の確立
	学校全体の取組		■デジタルドリルの活用 ■学力向上アクションプランの策定 ■授業改善学習指導部と研究推進委員会との連携 ■学力定着部とICT委員会との連携 ■朝学習の充実・系統的指導 ■自分の思いや考えを、言葉で表現することができるようにする ■相手の言いたいことを考えながら、聞くことができるようにする ■自分の考えが伝わるように、構成や内容、表現の工夫して、分かりやすい文章を書けるようにする ■東京ベシックドリルやミライシードリルパーク等を活用して基礎的・基本的事項を復習させる ■音読、漢字の読み書き、計算練習について、家庭と連携してくり返し学習し、基礎基本の定着を図る ■基本的な計算技能について、東京ベシック(算数)やミライシードリルパーク等を活用し、反復練習させて定着を図る ■文章問題を数直線図に表し、筋道立てて考えたり自分の考えを説明したりできるようにする ■学習者用デジタル教科書を効率的に活用し、個別の理解度を把握し、指導に活かす ■タブレット端末を用いた、文章作成および授業での活用 ＜CD層へのアプローチ＞ ■放課後補習教室の戦略的活用 ■放課後補習教室との連携強化 ■読むことが苦手な子への支援（追い読み、交代よみ、なぞり読みなど） ■区学力調査と本校標準学力調査による学力の客観的データの蓄積と分析を生かした苦手問題の克服 ■南二道場の効果的な活用：個の苦手教科に対応した放課後居残り学習		■一人 1 台端末、デジタルドリルの積極的な活用 ■えどタブルール等の周知・徹底・「南二小 学習の心得」の徹底 ■学年に応じたノートの使い方の徹底 ■学年に応じたタブレットPCの基本操作の定着 ■休み時間の外遊び ■「南二小よい子の一日」や「南二小タブレット・スマホルール」を守ろうとする意識の醸成・啓発 ■ホームページ、学校・学年便り、保護者会を通した教育方針の周知徹底 【家庭との連携】 ・早寝早起き朝ごはんの習慣化 ・場に応じた挨拶ができるようにする ・決まった手伝いができるように家庭に呼びかける ・住所や家族連絡先が分かるようにする ・先を見通して準備・後始末がしっかりできるようにする ＜CD層へのアプローチ＞ ■補習と家庭学習の連携 ■東京ベシックドリルの活用 ■個人面談、連絡帳、電話連絡、対面等による児童理解、保護者理解
	特に支援が必要な児童・生徒への手立て		【支援ツール】 ○一人 1 台タブレット端末のデジタルドリル ○英語の力を高める取り組み ○えどタブルール、南二小タブレット・スマホルールの遵守 ○漢字の読み書きや文法事項等に授業の中で触れる時間を設け、基礎基本の定着を図る ○文を読んだり書いたりするときには、主語と述語に注意することの徹底		【支援ツール】 ○「江戸川っ子study week!」の取組 ○デジタルドリル／東京ベシックドリル／MEXCBT の活用 ○家庭学習推進のための取組 ○えどタブルール、家庭ルール等
	成果指標		○全国学力調査質問用紙 「授業の内容はよくわかりますか」肯定的な回答の割合 85%以上 ○CD層（国・算） 50%以下 ○区学力調査と本校標準学力調査の向上的変容		○全国学力調査質問用紙 「ゲーム、SNS、動画視聴に関係する時間が2時間より少ない児童・生徒の割合60%以上 ○学校の授業時間以外の勉強時間1時間以上の回答割合70%以上 ○「江戸川っ子study week!」の取組目標到達率80%以上